



Rally challenge in 利府

特別規則書 (草案)

公示

本競技会は、FIA 国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠した日本自動車連盟(JAF)の国内競技規則およびその細則、本シリーズ競技・車両規則書、本大会特別規則書に従い開催される。本大会は、ラリー競技開催規定第 2 条 2.3) スペシャルステージラリーに該当する競技会である。

第 1 条 競技会の名称・開催日及び地域

- ① 大会名 : TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge 2024 in 利府
- ② 開催日 : 2024 年 9 月 28 日 (土) ~
2024 年 9 月 29 日 (日)
- ③ 会場 : 宮城県 内
- ④ H Q : グランディ 21
宮城県宮城郡利府町菅谷字館 40-1
- ⑤ 走行距離 : 約 90 km

第 3 条 オーガナイザー

- 主催 : チーム・プロクルーズ (T-PROCREWS)
協力 : J M R C 東北

第 5 条 競技スケジュール

		日時	場所
参加申し込みの開始	8月31日(土)	10:00 ~	TGRRRC エントリーサイト
参加申し込みの締切	9月10日(火)	~ 17:00	TGRRRC エントリーサイト
サービスパークオープン	9月28日(土)	11:30 ~ 17:30	グランディ 21
HQ 開設	9月28日(土)	12:30 ~ 17:00	グランディ 21
ロードブック発行	9月28日(土)	12:30 ~	グランディ 21
レッキ受付 A (注 1)	9月28日(土)	12:30 ~ 13:00	グランディ 21
レッキブリーフィング A	9月28日(土)	13:00 ~	グランディ 21
レッキ A	9月28日(土)	13:10 ~	グランディ 21
参加確認受付 A (注 1)	9月28日(土)	14:30 ~ 16:30	グランディ 21
公式車両検査 A	9月28日(土)	14:30 ~ 16:30	グランディ 21
ラリーマナー講習	9月28日(土)	16:30 ~ 17:00	グランディ 21
サービスパークオープン	9月29日(日)	5:30 ~ 18:00	グランディ 21
HQ 開設	9月29日(日)	5:45 ~ 18:00	グランディ 21
レッキ受付 B (注 1)	9月29日(日)	5:45 ~ 6:00	グランディ 21
レッキブリーフィング B	9月29日(日)	6:00 ~	グランディ 21
レッキ B	9月29日(日)	6:10 ~	グランディ 21
参加確認受付 B (注 1)	9月29日(日)	7:30 ~ 8:40	グランディ 21
出走確認 (注 2)	9月29日(日)	7:30 ~ 8:40	グランディ 21
公式車両検査 B	9月29日(日)	7:30 ~ 8:50	グランディ 21
第 1 回審査委員会	9月29日(日)	8:50 ~ 9:00	グランディ 21
スタートリスト公示	9月29日(日)	9:10	公式掲示板
ドライバーズブリーフィング	9月29日(日)	9:10 ~	グランディ 21
ラリースタート	9月29日(日)	10:00 (予定)	グランディ 21
ラリーフィニッシュ	9月29日(日)	14:58 (予定)	グランディ 21
暫定結果発表	9月29日(日)	17:00 (予定)	グランディ 21
表彰式	9月29日(日)	17:30 (予定)	グランディ 21

※スケジュールは暫定のため、正式なスケジュールは参加受理書にてお知らせいたします、
(注 1)レッキ、参加確認受付、公式車両検査は A または B のいずれかを任意に選択することができます。
指定ステッカーをお持ちでない方は、参加確認 A および参加確認 B で配布いたします。

※レッキはレッキ A 又はレッキ B のいずれか一回のみとする。

(注2)参加確認受付 A を受けた場合は必ず 9 月 29 日 (日) の出走確認を受けること。

●競技内容 (正式には参加受理書にてお知らせ致します)

- ・ スペシャルステージ本数 . . . 6 本
- ・ スペシャルステージ TOTAL 距離 . . . 約 7 km
- ・ スペシャルステージ比率 . . . 1 : 9
(グラベル / ターマック)

※指示速度走行区間は設定されません。

第 6 条 大会役員

大会名誉会長	熊谷 大	(利府町長)
大会名誉顧問	村井 嘉浩	(宮城県知事)
審査委員長	小口 貴久	(JMRC 関東運営委員長)
審査委員	加藤 正美	(MSC 秋田)
組織委員長	橋山 信吾	
組織委員	仲野 次郎	(RTGP)
組織委員	佐藤 政一	(CMSC 仙台)

第 7 条 競技役員

競技長	立花 志謹	(MSR)
副競技長	宮城 孝仁	(TR-8)
コース委員長	松崎 裕之	(CMSC 仙台)
技術委員長	塚田 隆一	
副技術委員長	佐々木 洋	(MSC 秋田)
計時委員長	橋山 信吾	(T-PROCREWS)
救急委員長	小野寺 清之	(COBALT)
副救急委員長	長谷部 一宏	(COBALT)
医師団長	後藤 英隆	
事務局長	鈴木 智明	(T-PROCREWS)
副事務局長	高橋 美和子	(MSR)
C R O	竹下 紀子	

第 9 条 参加申し込みおよび問合せ先

1 シリーズ規則書に従い申し込みを行うこと

TGRRC 事務局

〒355-0225 埼玉県比企郡嵐山町鎌形 1 6 0 7 - 7

TEL 0493-61-1185 FAX 0493-61-1186

URL <https://toyotagazooracing.com/jp/rallychallenge/>

2 電子車検証の車両においては申込時に車検証に代えて、「自動車検査証記録事項」を提出すること

第 10 条 参加・クラス

本ラウンドで E-3 クラスへのトヨタ/ダイハツ軽自動車 (気筒容積 ~660cc) の参加を希望の場合は申し込みの前に第 9 条記載の事務局まで問合せをすること。

第 11 条 参加受理

11.1) 4 項に従い審査委員会が認め、コ・ドライバーを変更する場合は変更手数料として最大 44,000 円(税込)を支払うこと。

第13条 車両規定 使用タイヤの本数について

2024年JAF国内競技車両規則第2編 第1章 第8条 8.4)に準じたカーボンニュートラル燃料の使用を許可する。

各クラスともに使用出来るホイール・タイヤは、公式車検時にマーキングを受けた6本までとする。

第16条 クルー（ドライバー、コ・ドライバー）の遵守事項

受理書にて案内する「ラリチャレトラッキングアプリ」の起動をレッキ走行時から義務付ける。
また、スタートリストで指示されたスタート時刻以降はサービスの時間中を除き「ラリチャレトラッキングアプリ」を競技フィニッシュまで常に起動すること。

第17条 マナー講習

条文に従って受講をすること

第18条 レッキ

レッキの実施方法を下記の通り定める

1 レッキの参加確認日時

受付A 2024年9月28日（土） 12:30～13:00

受付B 2024年9月29日（日） 5:45～6:00

2 レッキ参加確認場所

グランディ 21 第7駐車場内

3 スケジュール

レッキのスケジュールは、受付時に配布資料にて示す。

レッキの参加はAもしくはBを選択しどちらか1回の参加とする。

4 ルート

各クルーは指示のあったスペシャルステージを1回走行できる。

5 遵守事項

レッキの間、競技者は交通法規を遵守し、いかなる場合にも道路使用者の安全と権利を尊重しなければならない。

受付時に配布する資料に記載されている注意事項を遵守すること。

6 報告

レッキ中のいかなる違反も大会審査委員会に報告される。

第19条 参加車両検査/ゼッケン・スポンサーマークの指定

1 電子車検証の車両においては「自動車検査証記録事項」にて車検有効期限の確認を行うため、プリントアウトした書面もしくは電子データにて車検時に提示すること

2 2.1)～6の項目を遵守し貼り付けをすること

第20条 ドライバーズブリーフィング

条文に従って出席をすること

第24条 コントロールの手順と機能

条文を下記の通り追加する。

3.1 0 今大会において、最終タイムコントロールへの早着減点を加算しない。

4.7 スタートはスタートリスト順又は、直前のTC通過順に1分間隔とする。

ただし、競技者の安全確保のため、競技委員の判断により1分以上の間隔にすることができる。

第 27 条 ペナルティー規定

ペナルティー規定として下記内容を追加する。

1. フライングは次の通りのペナルティとする。

1 回目 : + 1 0 秒 2 回目 : + 1 分 3 回目 : + 3 分

4 回目以降は失格を上限とし審査委員会の協議により決定する。

2. S S スタート・フィニッシュラインのパイロンへのタッチ 1 個につき 5 秒のペナルティとする。

3. コース上のウォータードラムへの接触については当初位置から

動かない場合（修正が必要ない場合）はペナルティーをとらない。

ただし、修正が必要なレベルでの移動または転倒があった場合はミスコースとして扱う。

4. ミスコースをした場合はその回のクラス内最遅タイム + 1 0 秒のタイムを与えるものとする。

第 32 条 燃料および電気等の補給

本競技での燃料補給所（場所）は設けない。

第 33 条 サービスパークについて

サービス申請が提出されたクルーについては競技車両 + 1 台分のスペースを確保する。

サービスパーク内に入場可能な車両はサービス申請書にて登録した車両に限る。

別途公開されるサービスパーク配置図に記載されたエリア以外の駐車は出来ません。

指定のあったエリア内で完結できるように来場車両の調整を行うこと。

※サービス申請書にて登録を行った積載車については指定駐車場に終日駐車することができる。

なお、指定場所以外の駐車が発覚した場合は審査委員会の判断により失格を上限とする

ペナルティとする場合がある。

第 35 条 抗議等

条文を下記の通り追加する

3. エンクワイアリーシートに対する回答に納得がいかず、抗議する場合は、抗議料 53, 300 円を添えて抗議文書を競技長に提出しなければならない。

6. 競技に関する抗議は、フィニッシュ後 3 0 分以内、成績に関する抗議は、暫定結果発表後 3 0 分以内にしなければ無効となる。

また、技術委員または車両検査委員の決定に対する抗議は、決定直後に抗議提出の意志表示を行い 3 0 分以内に正式書面を提出しなければならない。

7. コントロールカードの記載に関する異議はその記載されたコントロールで直ちに行い、その責任者の判定を最終的なものとし、これに対する抗議は受け付けない。また道路状況による交通障害に起因する抗議は受け付けない。

第 37 条 モラル・マナーの遵守

1. 宮城県内における林道での練習走行及び下見走行を禁止する。

違反した場合シリーズ規則書第 29 条を適用する場合がある。

その他、車両規則・競技規則についてはシリーズ規則書に準ずるものとする。

(細則 1) スーパースペシャルステージ (SSS) の設定

本ラリーはスペシャルステージ (SS) 3,6 を、FIA レジヨナルラリー競技規則第 51.2 条を適用したスーパースペシャルステージ (SSS) とする。スタートは原則 1 分間隔とし、前走車のフィニッシュが確認できない場合は、オフィシャルの指示によりスタートを遅らせる場合がある。

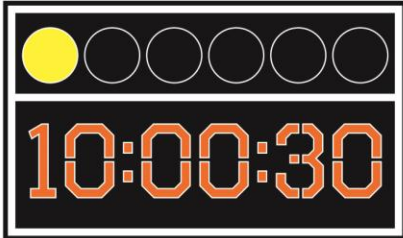
また、コース上に競技車が停止した場合は、オフィシャルによって停止車をコース外へ排除後、安全を確認した上でスタートを再開する。オフィシャルによって排除された停止車のクルーには、3 分のステージタイムを与える。この場合、該当クルーはステージを完了したものとみなされ、次のステージへ進む事ができる。なお、走行が不可能の場合にはリタイヤとなる

(細則 2) スタートシグナルシステム



スペシャルステージ スタートシグナルシステム

スタート 30 秒前



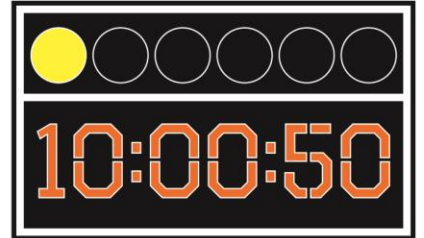
黄色ランプが点灯し
「ピー」と1回ビーブ音

スタート 15 秒前



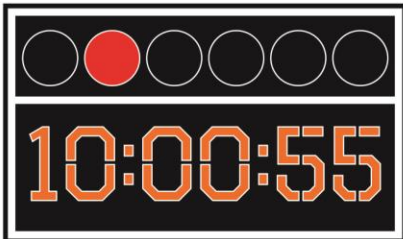
黄色ランプは点灯したまま
「ピッピッ」と2回ビーブ音

スタート 10 秒前



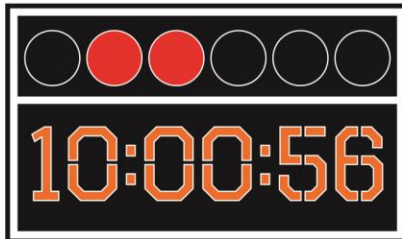
黄色ランプは点灯したまま
「ピッピッピッ」と3回ビーブ音

スタート 5 秒前



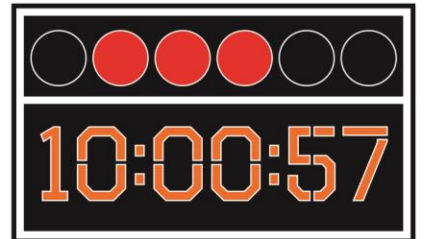
黄色ランプが消灯し
赤ランプ1個目が点灯
「ピッ」と1回ビーブ音

スタート 4 秒前



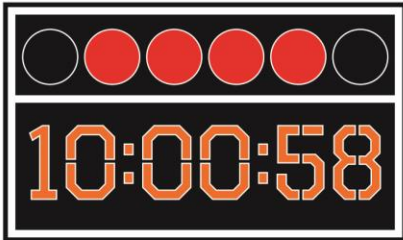
赤ランプ2個目が点灯
「ピッ」と1回ビーブ音

スタート 3 秒前



赤ランプ3個目が点灯
「ピッ」と1回ビーブ音

スタート 2 秒前



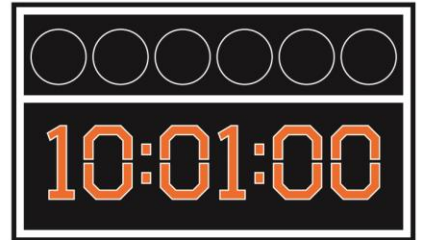
赤ランプ4個目が点灯
「ピッ」と1回ビーブ音

スタート 1 秒前



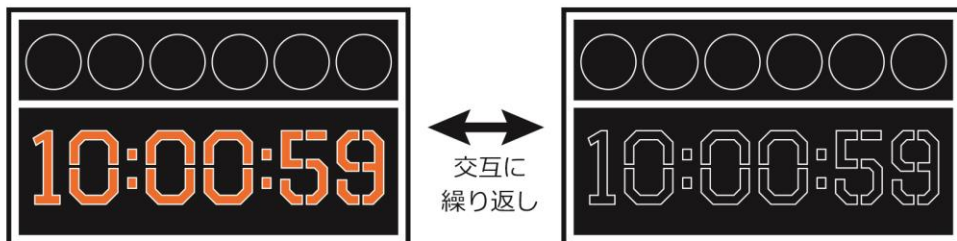
赤ランプ5個目が点灯
「ピッ」と1回ビーブ音

スタート時刻



赤ランプ全てがブラックアウト
「ピー」と長音で1回ビーブ音

フライングを検知した場合



時計表示がフリッカし、「ピ・ピ・ピ・・・」とビーブ音